

港区男女平等参画推進事業 報告書

平成27年1月20日

株式会社マリンハート

港区男女平等参画推進事業 報告書

1. 講義内容
2. ワークショップまとめ
3. アンケートまとめ
4. 当日の様子
5. 当日必要備品一覧
6. 会場レイアウト

講 義 内 容

**男女平等参画推進事業
(港区女性会)**

避難所運営ゲーム

男女平等参画推進事業
(港区女性会)

避難所運営ゲーム

ゲームの目的

男女平等参画からの視点を
考慮した避難所運営対策を

1. 模擬体験する
2. 考える
3. 話し合う

避難所の光景(阪神淡路大震災)



西宮市立津門小学校



避難所の光景(中越地震)



小千谷市総合体育館



避難所の光景(中越地震)



長岡市立北中学校体育館

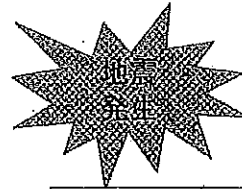


横になることもできない避難所
東日本大震災



避難所運営に必要なこと(一部を掲載)

- 避難所運営本部の設置
- 組織づくり(総務・施設・救護・食糧・物資班)
- 名簿の作成
- 部屋割り
- 食料、物資の受け入れ、配給
- 炊き出し、ごみ、風呂、ベット、トイレ
- ボランティアの受け入れ
- 取材、問い合わせへの対応



本日のゲームの条件

- ・今日は、1月00日(日)
- ・ここは港区の小学校(避難所)
- ・午前11時に大地震発生
- ・マグニチュード 8.0
- ・現在時刻は午後4時から
夜11時の間

ゲームの条件

避難所(小学校)の被害状況

- 電気・水道・ガスは使用できない。
- 暖房はなし。
- 電話は携帯を含め、ほとんどつながらない。
- 体育館に大きな被害はなく、応急危険度判定の結果、利用できる。
- 日曜日だが、一部の教員、事務職員が登校しているため、校舎と体育館の鍵は開いている。

避難所の状況

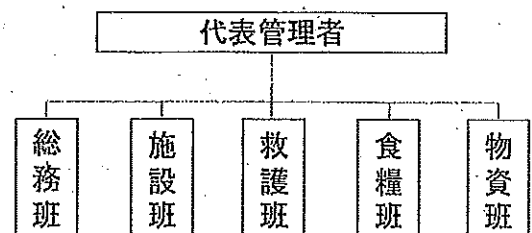
■ 小学校の設備・備蓄品

- 食糧(乾パン約256食)毛布(50枚)
- 日用品セット(50組)歯ブラシなど
- 地下式給水栓(1基)
津波、洪水の場合使用不可
- 仮設トイレ(2基)
- 発電機・灯光器(なし)
- 救護所、救急用品(設置されていない)

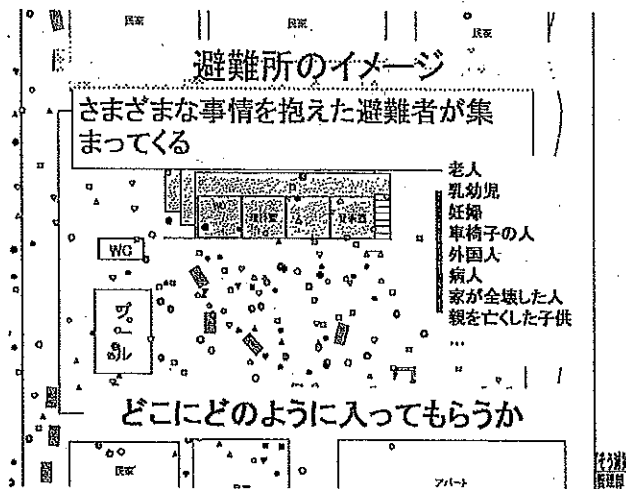
避難所の開設・運営

- 避難所の開設は、区役所、地域自治会役員、施設管理者と協力して行いました。
(行政担当職員は避難所に配置されている)
- 避難所の運営は、避難者の中からリーダーを選び、避難者が協力して、適切に運営をしていかねばなりません。
- 本日、皆さんは避難所を運営する側の一人としてゲームに参加してください。

避難所運営組織



避難所運営スタッフとして
どの部門を担当するか決めてください



配布資料の確認

1. 敷地配置図(学校全体)
2. 体育館平面図
3. 特活室
4. 保健室
5. 避難者カード
6. メモ用紙
7. 付箋
8. 筆記用具

ゲーム スタート

1. テーブルごとに、一人ひとりどの役割をするか(班)決めてください。
2. 受付の場所を決めてください。
3. 体育館の中に通路を作ってください。
カードの横幅(1m)を利用。
- ☆ カード1枚を、大人一人として体育館に配置します。
- ☆ 町内ごとにまとまりがあるとよい。

入居者1～16

- 桜町内会から5世帯16人が来ました。
- けが人、体調を崩している人はありません。
- 避難所内に全員を配置してください。

カードは、一人分として重ねずに配置してください。

入居者17,18

- 梅の木町内会1世帯2人が来ました。
- 家が半壊。
- 乳飲み子を連れた母親、父親は会社から徒歩で避難所に向かっている。
- いつ来るかわからないが、夫の場所も確保したい。

いつ来るかわからない人の場所をどうするか
※ 乳幼児は、母親と重ねて配置可能

入居者19～31

- ヒノキ町内会から4世帯12人。
- 足を骨折した人が1名担架で運び込まれました。
- 切り傷や打撲の人もあります。
- 怪我の手当てをお願いします。
- 避難所内に全員を配置してください。
- ※ けが人はカードで確認してください。

けが人を収容する場所がありますか。
あれば、図に場所を記入してください。

(施設班・救護班)

入居者32～35

- 楠第2町内会の1世帯4人が来ました。
- 家が半壊。
- 子供が自閉症。
- 校庭にテントを張りたいと希望、許可を求めている。

可能であれば、設置場所を決める。
(総務班・施設班)

イベント【1】

避難者からの要望

熱とせきがひどいんですが、
どこかに部屋はありますか。

⇒ 病人の受け入れなど対応をお願いします。

避難所でインフルエンザの予防対策は
できますか。

(救護班・施設班)

入居者36～39

- 山吹町内会から1世帯4人が来ました。
- 柴犬1匹をつれてきました。

ペットを受け入れますか？断りますか？
※犬を受け入れるのであれば、配置場所を決めてください。

(総務班・施設班)

イベント【2】

■災害対策本部です。

毛布200枚が1時間後に到着します。

⇒ 搬入路と荷卸しする場所を決めてください。

救援物資の配布方法も考えてください。

入居者40

- 梅の木町内会から1世帯1人が来ました。
- 一人暮らしの女性です。

イベント【3】

■赤ちゃんに授乳をしたいのですが、どこか場所がありますか。

■大人で、おむつの交換場所を希望されている方もいます。

⇒ 授乳部屋の確保または、
間仕切りは可能でしょうか。

(施設班)

入居者41～43

- 楠内会から1世帯3人が来ました。
- けが人はいません。
- 一人は車いすを使用しています。

車いすの支援は可能でしょうか。

(総務班・救護班)

イベント【4】

- 使用禁止のトイレを使って、便が山盛りになっている。という苦情がきた。

「どうするんだ！」



地震の揺れで、トイレの配水管が割れて、便を流せない。
対応をお願いします。

避難所内への周知と苦情処理を含む
(総務班・施設班)

入居者44～46

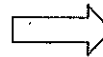
- 隣の学区から家族3人が車で来ました。
- 呼吸器の障害があり、酸素ポンペを車に積んでいます。

車での入居は認められますか？
可能であれば、配置をお願いします。

(総務班・救護班)

イベント【5】

- 食料がとどきません。
炊き出しをしたいのですが、鍋・釜・食材はありますか。



材料の入手方法と炊き出しの
場所を検討、人手も検討

(食糧班・施設班)

入居者47～49

- 桜町内会からブラジル人世帯3人が来ました。
- アパート全壊で、自力で脱出。
- 日本語は使えません。

外国人に対する支援は可能ですか。
通訳依頼先は？

(総務班)

入居者50～53

- 帰宅困難者です。
- バス・地下鉄が止まり、帰宅できません。
- 突然の災害で、何も持っていません。

(総務班)

入居者54～57

- 帰宅困難者です。
- 高速道路通行中に地震が起きました。近い出口で降ろされました。このままでは帰宅できません。
- 車で避難所に来ました。

帰宅困難の車の受入れは可能ですか？
可能であれば、配置をお願いします。

イベント【6】

- 物資の仕分けや炊き出し等、避難所の運営で人手が足りないのでボランティアの応援がほしい。

➡ どこへ頼んだらいいのでしょうか

(総務班)

区内の避難所の状況

- 各避難者は、それぞれ200名を超え、さらに増加傾向
- 夜は停電により、体育館・校庭は暗闇です。
- 校庭に仮設トイレは設置されたが、不足気味、夜の照明はないため、汚れが激しい。
- 朝はトイレに長蛇の列ができ、漏らしてしまう人も出た。
- 区内の避難所の運営はスムーズにできているところと、混乱が見受けられる避難所もある。
- 避難所によっては、避難者名簿のできなかったり、避難所の運営ルールが決められないケースも見受けられる。

男女平等参画からの視点を考慮した 災害・防災対策

【提案】

- 誰にでも安心できる避難所づくり
(特に女性の避難所運営参画を促す)
- 被災地(避難所)における性暴力防止のための対策

【この対策を進めるに当たって】

- 被災地で何が起こったのかを知る。
- 「課題は何か？」を考える。
- 具体的な対策・体制を作り上げる。

過去の避難所で起こった事例

- 避難所の体育館で人気もまばらな日中、幼い子供を対象に「露出症」が頻発した。
- 眠っている女の子の胸などを触り歩くのを防ぐため、天井の照明は夜通し点灯していた。
- 体育館で乳児に添い寝をしていたところ、突然レイプされ、止めに入った巡回中の人が暴力を振るわれ、ケガをした。
- 男性が疲弊していても休まずに救援活動や事業復旧に従事。過労死を招く。

災害時に「女性に対する暴力が増加する」ことを予測し、対策をとる。

- 避難所に男女別相談窓口を開設する。
- 性暴力・DVホットラインや面接相談を開設し、支援情報を周知する。(トイレにカードを置く)
- 性暴力を毅然と阻止できるように、運営本部に情報提供を行う。

具体的な提案！

- 避難所に授乳室、更衣室などを確保する。
- トイレは男女別とし、比率は1:2以上とする。
- トイレ周辺は24時間照明する。
- 避難所内の警備をし、女性や子供を性被害から守るよう配慮する。

意見交換の時間(15分)

「避難所運営ゲーム」を基に、意見交換をお願いします。

- ① 避難所運営役員に女性を多く配置する対策
- ② インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策
- ③ その他(自由に話し合ってください)

模擬演習に参加していただき、
ありがとうございました。
各グループごとに感想など発表をお願いします。

(3分以内でお願いします)

港区
MINATO-KU

区人口 141,942 総世帯数 59,053 (平成26年7月1日現在)

「南海トラフ巨大地震」が発生したら、港区での被害はどうなるの？
約40年2月に発生する可能性が示された、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震による被害想定は次のとおりです。

最大7
最大3.6m
最大2,200人

大地震に備えて!
自分の命は自分で守りましょう

約400人

これらの条件を満たすためには、日ごろからの備えが大切となります！

まとめ

- 避難所の運営主体は避難者を中心とした運営が求められます。
- 一部の人が過度な負担を背負うことのないように役割分担が必要です。(避難者で分担)
- けが人や高齢者、障がいを持った方々、外国人そして、女性への配慮が求められます。
- 人手のいるところには、ボランティアとの連携を考慮しましょう。

グループワークまとめ

グループ①（長谷川）

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策

- ① 現状はどの学区も、女性が運営役員に配置することは難しい状況である。
（炊き出しに女性の名前が出る以外）
- ② 学区の連絡協議会等で、まずは学区の対策の中に女性配置を考え、各自治会に対策を考えるよう話してほしい。
- ③ 避難所に来られた方にも運営に携わっていただいてはどうかと思う。

2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

- ① 病気にかかっている人は別の場所に隔離する。
- ② 感染症予防のために、消毒液、うがい薬などを避難所に事前に用意できないか。マスクは各自が持ってくるが、飲料水など

3. その他

- ① 避難してこられた方の中で、ボランティアを頼む
- ② 名簿の作成の用紙を避難所に準備はできないのですか？また、町内役員が名簿を持参して来られるとそれを利用できるのではないか
- ③ トイレの問題が一番心配。各自が新聞、ビニール袋、ミニトイレ、排せつ物凝固剤を準備して持参する。

グループ②（羽深）

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策

- ① 各班に必ず、女性を配置し、乳幼児など年配者に気配りする。
- ② 自分と家族を守るのが精一杯、他人のことまで手が回らない（役員の悩み）
- ③ 避難所のトイレについて心配
日ごろからマイトイレや簡易トイレを用意しておく。
- ④ 高齢者の一人暮らしの人は、動こうとしない、家から連れ出すのが大変

2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

- ① 寒い季節は特に心配
- ② 可能であれば、別室に入ってもらい。治療出来る看護師がいらないか救護班で当たる。
- ③ 在宅避難できる人は、名古屋市で支援して行くようよう決められている。

3. その他

- ① リーダーの役割が大事
- ② 避難してきた人を、校庭にとどめ、各部署のリーダーの役割を決め、体育館内の準備であることに理解を求める。
- ③ 日ごろ、町内で協力してない人からの苦情が多い。
- ④ 同じ町内でも、顔のわからない人が多い。

グループ担当者所感

- ・ 皆さんが防災に前向きに取り組んでおられる様子でした。
- ・ 区役所の女性職員の方から、皆さんもしっかり意見を話され最後までスムーズに進んでいたグループだと言われました。

グループ③ (山形)

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策

- ① そのときになって急に選出するのは困難なので、普段の時から女性の視点で適任者を見つけて、区政や長となる人に推薦しておく。1人だと何かあるといけないので、1~2名は選んでおきたい。ちょっとした役しか経験していない人の中にも、適任者はいるはず。

2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

- ① 消毒やマスクの使用による予防が手軽。
- ② マスクの嫌いな人もいるけれど、協力を訴えて全員使用したい。
- ③ 消毒液は、インフルエンザは、アルコール、ノロウイルスは次亜塩素酸。備蓄として持ちたいが、家にあるもので代用できるものは活用する。例えば、台所用漂白剤は、次亜塩素酸として使える。
- ④ 手洗い、うがいもしたいが、水が不足すると難しい。
- ⑤ 飲料水は、炊き出しに使いたいののでただ流すだけの水は、プールの水で十分と思う。場合によっては、煮沸して使うこともあり得る。
- ⑥ 物資供給が安定するまでの 1 週間で自分たちで何とかがんばりたい。

3. その他

- ① 一度決めたことは変えないというのではなく、状況に応じて臨機応変でいいと思う。
- ② 体育館の場所も、いったん町内でまとめたけれど、男女を分けるとか、お年寄りで乳幼児の騒ぎ声が気になる場

合、調整するとか工夫はいろいろある。突発的な事に対応できるように、1つの部屋はフリースペースで空けておきたい。

- ③ 供給される物資は、1度に大量に来るのでとりあえずおくけど、順次計画的に受け入れたい。場所は、例えば、器具庫。中のものをいったん出しちゃって保管場所にしてもいい。勝手にもっていっちゃうと困るので、ルールを決めてやりたい。名簿があるからと言って受付が全部やるのではなく、それぞれの分担でやり、共通の決め事をはっきりさせればいい。例えば、B紙に書いて張り出し、どんどん書き加えていけばいい。備蓄に、B紙も入れておきたい。

HUG 中での会議

- ・「受け入れますか？」の問いに対して、すべてのケースで「受け入れんわけにはいかんわねえ…」と何とかしたいという前向きな対応をしておられました。
- ・「ペットを受け入れますか？」に対し、「一緒にってこと?!」と困惑されたので、嫌いな人もアレルギーの人もいますよね。と言葉かけしたら「じゃあ外か…」と普段の生活でペットを意識しておられない方が多かったようです。
- ・避難者が続々と来られる状況で「とりあえず、町内でまとめるか…どれだけ来るかわからないし…」と先の見通しも考えることのできる方もおられました。
- ・「帰宅困難者は、比較的早朝に出ていくので、出入り口近くへ」とか「高速道路閉鎖による避難者の車は、すぐ出られる場所へ」など、その後の対応も視野に入れた対応ができていました。
- ・炊き出しの場所選びの際に、「炊き出し物資の搬入がし易く、下が安定している職員用の

駐車場が良いよね」と迷うことなく目配りで同意を求め、即決するチームワークがありました。

・終了後、「地域に戻って話し合いを深めてください」に対し。いろんなアイデアを生かそうにも、区政の人や長の方に女性も入って理解してもらえなければ、実現不可能。頭の固い方々にもこれ(HUG)をやってもらって聞く気になってもらいたい。私たちがいうのは、なかなか難しい。

グループ担当者所感

グループワークではありましたが、人選は、人間関係を反映していて、面白いと思いました。代表管理者は、まじめで責任感のある口数の少ない人になりました。実際に活動にリーダーシップを取り、アイデアをどんどん出す人は、別の人でした。それでもチームとしてまとまり意見交換の場では、代表管理者禁の人がみんなの意見を聞く努力をされ、一定の関心が保たれるように働きかけていました。きっと女性会という活動がベースにあってこそその人選だったのでしょう。

貴重な経験をさせてもらいありがとうございました。

グループ④ (渡部)

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策

① 避難所運営に女性を多数参加するのは、大賛成。

2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

① インフルエンザや感染症の人を隔離するだけでいいのか。

② 医療従事者(看護師)などあらかじめ待機できないか。(避難者の中から)

3. その他

① ゲームの進行が速すぎてうまくできなかった。

② 初めてのためもう少しゆっくりやってほしかった。

③ 避難所運営のスタッフの班を決めてもみんなが発言し機能しなかった。

④ 備蓄食料だけでなく紙おむつ、ちり紙、ビニールなども必要と感じた。

① 備蓄する保管場所が難しい。(保管場所がない)

② ペットの理解度が不足している。(受け入れるかどうか等含めて)

③ 避難所は、同じ町内等と一緒にするとコミュニケーションが図れてよい。

④ 車を乗り入れてきた場合の誘導が難しかった。(どこに入れるか)

⑤ 障害者や車いすの人を誘導するのは簡単ではないと思う。

⑥ 各町内で連絡網を作る。(連絡を密にするよう)

⑦ 学区内(または町内で)何が必要か話し合いをもつ。

⑧ トイレが使用できない場合どこに作るか迷った。

⑨ トイレを校庭に作るにしても、道具の用意が必要と思った。

グループ⑤ (小林)

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策

- ① 避難所ごとに訓練する。
- ② 女性会では勝手に出来ないなので、事前に町内会長さん、役員の方々に決めておいてほしい、また希望者は優先してもらおう。
- ③ とてもいいことです、お願いします。

2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

- ① 避難区域の見直し、あらかじめ避難場所を決める(世帯ごと)
- ② 体育館以外の特別室、最初に設ける受付時に医師、看護できる人をお願いしたいです。

3. その他

- ① トイレの問題が難しい
- ② 今日の参加について、もう少し事前に教えてほしかった(町内)ととてもいい勉強になりました。ありがとうございました。
- ③ 「避難所運営ゲーム HUG について時間がなく考える、余裕がありませんでした。帰ってからゆっくり考えます。
- ④ トイレ問題、特に女性、使用不能なら個々で始末する方向で検討します。

全体について

① 避難所運営役員に女性を多く配置する対策について

今回の女性会での講座から、男女平等参画の避難所運営が必要と理解できても、女性会単独は難しく、学区内での理解がないと進まないという意見が複数ありました。

実際の被災地では、弱い立場の人たちが困ることや暴力などがあり、とりわけ女性に対する暴力や性暴力など、避難所問題を考える上でどのような対策をとるかなどの話題になりがちです。暴力防止だけでなく、女性が避難所運営に参画することで、生活ルールや食に関すること、特に要援護者への支援など多岐にわたり、よりスムーズな支援が可能になります。平常時から地域で活動している女性が複数で参画し、避難所で同じように活動するために動きやすい状況を作っておくことが大切です。

これらのことから平常時から女性も自主防災会や防災委員会などに参画することを認識していただくよう学区の方をお願いしてください。

② インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策

避難所での震災関連死対策の中でも優先順位の高い感染症に対して、皆さんにわかっていただけました。予防のために消毒液、うがい薬、マスク、また、ノロウイルス対策に次亜塩素酸が必要など、事前の備えが必要なのは理解できているので、今後学区で話し合って事前に備えていただくことを期待します。

③ その他

時間の関係で事例が少なかったのですが、話し合いの中では多くのことを感じとり柔軟に対応する姿勢が見られました。

避難所開設後すぐに要援護者や女性向けの対策をすることが重要で、平常時の学びの中で避難所運営について必要なことを話し合っておくことが望まれます。また、日ごろの活動の中で顔の見える関係ができていることで意思疎通も容易であったこともうかがえます。今後、男女双方の視点を持った避難所運営訓練ができることを期待します。

アンケートまとめ

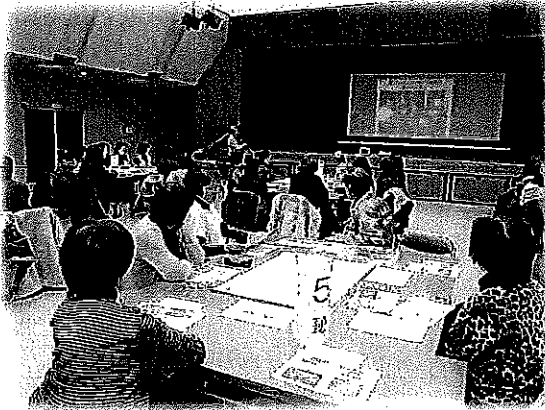
- Q1. 今回の避難所運営ゲームの内容はいかがでしたか。
1. 良かった (33) 2. 普通 (1) 3. 良くなかった (1)
- Q2. 防災や災害対応の場における「男女平等参画の視点」について、理解できましたか？
1. とてもよく理解できた (24) 2. まあまあ理解できた (11)
3. あまり理解できなかった (0) 4. 全然理解できなかった (0)
- Q3. 防災や災害対応の場において、男女平等参画が必要だと感じますか？
1. とても強く感じる (27) 2. まあまあ感じる (0)
3. あまり感じない (8) 4. 全然感じない (0)
- Q4. 男女平等参画について、今までどのように感じ、行動していましたか？
1. 非常に重要なことだと思っており、普段から意識して行動している (14)
2. 重要なことだと思うが、ふだんはあまり意識せず行動している (20)
3. 重要性も感じないし、意識もしていない (20)
- Q5. ご意見・ご感想
・体育館に通路を作ることは大切だと思いました。
・これから起こりうる地震対策として普段のコミュニケーションが大切だと思いました。
・皆さんからいろいろな意見が出て、勉強になりました。
・トイレの使用が一番大変です。障害のある方をどのようにして接して良いのか、どう扱って良いのか。町内会ごとでシミュレーションも行うべきでは。
・カードの分配のことも勉強したかった。
・トイレの対応についてはとても勉強になりました。
・地域での話し合いがとても重要だとおもいました。
・在宅避難での町内のまとまりを強めていきたい。
・大変いい勉強になりました。これを機にいろいろと考えていきたいと思いました。

- いつも安全快適な日常で災害について深く考えたことはありませんでしたので、今日の勉強会を通して災害時の対応の大切さをあらためて感じました。
- 男性の人にも経験してもらいたい。
- すごく分かりやすく勉強できました。学区に帰って、色々話し合いを持ちたいと思いました。
- とても勉強になりました。
- 日頃から役員等に女性参加が必要だと思いました。
- 普段からもっともっと行動していけないなと思いました。
- 日頃から近所の付き合いが大切なこと、避難所毎に呼びかけまとめること、役員の人が町内ごとに決めておくことよい。
- 各町内、地域ごとでよく話し合うことがよい。
- 震災が起きる前に考えることの多さに驚きました。

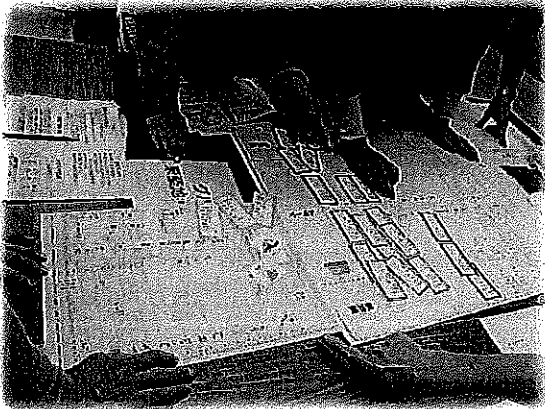
当 日 の 様 子



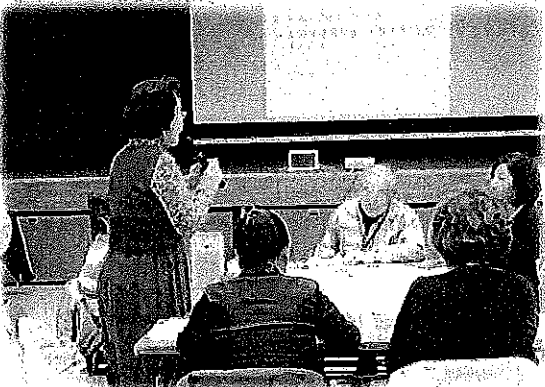
港区女性会会長加藤玲子さまより開会にあたり、ご挨拶をいただきました。



避難所についての講義と、避難所運営ゲームの説明（株式会社マリンハート高崎 賢一）
各班に分かれて、説明を聞く参加者



実際に避難所運営ゲームを実施し、内容に沿って参加者が検討し、カードを配置する様子



ゲーム終了後、意見交換を行った。

1. 避難所運営役員に女性を多く配置する対策
2. インフルエンザやノロウイルスなど感染症の予防対策
3. その他

その後、各グループから話し合われた内容について発表をした。

